

地域再エネワークショップ in 丹波



～木質バイオマスの活用について～



今回のテーマはバイオマスでございます。



丹波地域は森林資源が豊かで、木質バイオマスを活用した取組が数多くみられます。

持続可能な地域づくりに向けた取組として、地域資源の木質バイオマスを活用して発電や熱利用を導入することは有効ですが、そのためには何が必要なのかについて学び、語り合しましょう。

日時: 令和 4年 11月 24日 (木)
13:30～16:20(受付 13:00～)

場所: 柏原職員福利センター 1階会議室
(兵庫県丹波県民局柏原総合庁舎内:丹波市柏原町柏原 688)

開催方式: Web(Webex)併用によるハイブリッド方式

参加対象: 再生可能エネルギーに関心のある県内在住または
在勤・在学の方、県内で活動されている団体

定員: 100人(会場:25人、Web:75人)

参加費: 無料(申込方法は裏面をご覧ください。)

会場案内図

※会場詳細図は別紙をご覧ください。

(柏原総合庁舎の駐車場に駐車可能ですが、
駐車台数に限りがあります。)



内容

- 【会場】 主催者挨拶、兵庫県の再エネ支援(再エネ発掘プロジェクト等)について
- 講演 「地域主体の木質バイオマス発電・熱利用の導入について」
【Web】 講師:一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会 理事・室長 澤田 直美 氏
- 事例発表 ①里山を宝に!! -燃料づくりから施設設置までを同時に行う-
【会場】 発表者:一般社団法人徳島地域エネルギー 代表理事 豊岡 和美 氏
②木の駅プロジェクトによる木質バイオマスの利用推進について
発表者:特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山 理事長 高橋 隆治 氏
- 質疑応答・意見交換
【会場及びWeb】

講師プロフィール

一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会 理事・室長 澤田 直美 氏

東京大学農学生命科学研究科修士課程修了 同、博士課程単位取得退学。2003年より10MW級木質バイオマス専焼発電プロジェクトに参画、以降、再生可能エネルギー事業開発と事業管理、コンサルティングに従事。2010年より研究職として社会システムとしてのバイオマスエネルギーと森林・林業のあり方をテーマに調査・研究を行う。2019年9月より現職。



団体プロフィール①

一般社団法人徳島地域エネルギー

徳島地域エネルギーでは、再生可能エネルギーの普及と事業化を担っており、これまで太陽光発電12か所、小水力発電1か所をコーディネートしました。2015年からは、木質バイオマス熱利用を推進するため、全国18か所でボイラー施設の導入を支援しました。現在は、北摂地域の里山を活用し、燃料づくりから施設設置まで一貫した取組を行っています。



↑木質バイオマスボイラー

団体プロフィール②

特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

バイオマス丹波篠山では、森林の間伐や里山整備を進め、丹波篠山にきれいな山なみを蘇らせようとしています。そして、搬出された木の利用を、木質ペレットや薪、組手什(くでじゅう)や割り箸など多方面に広めています。篠山の未来ある子供たちのため、木の地産地消による地域づくりと、美しい里山に囲まれた環境づくりに、関係諸団体と連携を取りながら貢献します。



↑間伐材の有効活用

■お申し込み方法 … ①または②により、令和4年11月18日(金)までにお申し込みください。

- ・Web参加の方には、前日までに参加用のURL等をメールでお送りします。
- ・会場の都合上、会場希望の方をWeb参加に変更させていただく場合がございます。その際は事前にご連絡しますので、あらかじめご了承下さい。

申込QRコード➡



①以下URLまたは右側のQRコードにアクセスのうえお申し込みください。

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1664522105644>

②以下の申込フォームにご記入のうえ、メールまたはファックスでお送りください。

参加方法(いずれかに○)	会場	・	Web
氏名(ふりがな)			
在住または在勤・在学地	兵庫県	市・町 /	<input type="checkbox"/> 在住 ・ <input type="checkbox"/> 在勤・在学
電話番号			
E-mail			
所属・役職			
通信欄			

■問い合わせ・申込先: 兵庫県環境部環境政策課 温暖化対策班

TEL:078-362-3273 FAX:078-382-1580

E-mail:kankouseisakuka@pref.hyogo.lg.jp